



卒業生インタビュー

学生時代に培った忍耐力や基本的なスキルが 宇宙への挑戦に活かされています

私は高校までアメリカ合衆国で育ちましたが、高校生の時に興味を抱いたナノテクノロジーの分野で魅力的な研究に取り組んでいる慶應義塾大学の理工学部を志望しました。アメリカで進学する道もあったと思いますが、日本に帰って充実した研究環境に身を置きたいという思いが選択の決め手になったと思います。

学部では化学科に進み、大学院までナノ物理化学研究室で研究に励みました。金属表面に光を照射した際に発生する電磁波がどのように伝搬していくのかを可視化する、という新しいテーマを立ち上げ、銀ナノクラスターを増感剤として金属表面に蒸着することで、従来観察することができなかった現象を可視化することができました。先生方の手厚いサポートのもと、研究意欲に満ちた素晴らしい仲間たちと切磋琢磨できたことが、とてもいい経験になったと思っています。

現在はJAXAの有人宇宙技術部門に所属し、月を周回する次期宇宙ステーションにおいて人が長期的に生活するための環境制御生命維持システムの開発に携わっています。これは“Gateway”と呼ばれる国際プロジェクトであり、研究開発業務に加え、各国間の調整も不可欠です。思うような研究成果が得られなかったり、国際調整で行き詰まったりすることもあります。学生時代に培った粘り強さや、未知の課題に積極的に向かう姿勢、研究者としての基本的なスキルなどが、それを乗り越えることに役立っていると感じます。

これから大学に進学する皆さんには、本当に興味がある分野を認識した上で、目的意識を持って大学や学科を選択し、自分の将来像を描きながら勉学に励んでほしいと願っています。



山際 可奈

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙技術部門
月周回有人拠点居住棟プリプロジェクトチーム 勤務
2016年3月 理工学部 化学科 卒業
2018年3月 理工学研究科 基礎理工学専攻 修了

就職・進路サポート

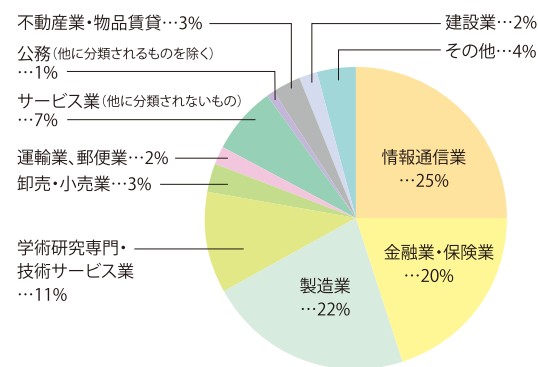
就職・進路相談

各学科1名または2名の就職担当教員が、企業の採用担当者との面談に基づく情報によって学生の相談に対応し、個人の適性に配慮した進路指導を実施しています。また、学生課キャリア支援オフィスでも学生の就職進路に関する各種の質問や相談を受け付けています。

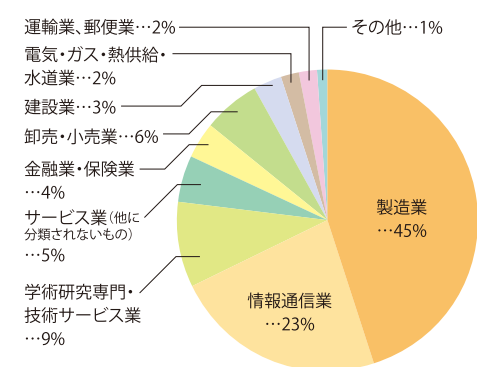
卒業後の進路データ

慶應義塾大学理工学部での4年間で身につけた「創発する力」を社会のさまざまなフィールドで発揮する学生、さらなる研究のために進学する学生と、幅広い選択肢が待っています。

【学部卒】



【修士修了】



2021年3月

奨学制度

勉学の意欲を持ちながらも、経済的に就学が困難で、かつ成績・人物ともに優秀な学生に対し、以下のような奨学金・経済支援制度があります。

学部生対象 (2020年度実績)

名称	種別	金額	期間	採用人員	備考
国際人材育成資金・基金	給付	最高400,000円	1年	89名	留学等の海外学習を支援することを目的とする
慶應義塾大学理工学部同窓会奨学金	給付	年額600,000円	1年	20名	第2学年以上 毎年出願可能
慶應義塾大学給費奨学金	給付	年額500,000円	1年	46名	第2学年以上 毎年出願可能
慶應義塾創立150年記念奨学金	給付	100,000円~300,000円	年1回	0名	海外短期留学、国際学会発表等が対象
慶應義塾維持会奨学金	給付	年額800,000円	1年	16名	毎年出願可能 首都圏以外の道府県出身者が優先
指定寄付奨学金	給付	年額100,000円~500,000円	1年	26名(12団体)	毎年出願可能 学年・出身地など資格に限られる場合がある
慶應義塾大学修学支援奨学金	給付	年額 授業料の範囲内	1年	262名	毎年出願可能 感染症対策のため規模を大幅に拡大
学問のすゝめ奨学金	給付	年額600,000円	標準修業年限	28名	入学前予約型 地方出身者対象
メンター三田会理工奨学金	給付	学費相当分	最短修業年限	5名	1年生のみ出願可能
民間団体奨学金	給付	年額50,000円~1,440,000円	1年または最短修業年限(財団によって異なる)	107名(45団体)	学部・出身地など資格に限られる場合がある
日本学生支援機構奨学金	貸与	第1種 自宅通学 月額20,000円~54,000円	標準修業年限	211名	無利子
		自宅外通学 20,000円~64,000円			
	給付	第2種 月額 20,000円~120,000円	標準修業年限	276名	有利子
	給付	自宅通学 月額12,800円~38,300円	標準修業年限	87名	
		自宅外通学 25,300円~75,800円			

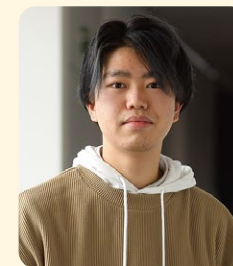
(注) 上表は理工学部生だけの奨学生数です。また、民間団体奨学金にはこの他に貸与のものがあります。上記以外に「慶應義塾大学教育ローン制度」が設置されています。詳細は、ウェブサイトをご参照ください。

奨学制度についてのお問い合わせ先

●奨学制度に関するウェブサイト
<https://www.st.keio.ac.jp/students/life/>



学生ライフ



学園祭の実行委員を務めたことで
交友が広がり、キャンパスライフも充実
学門D入学2年 埼玉県出身

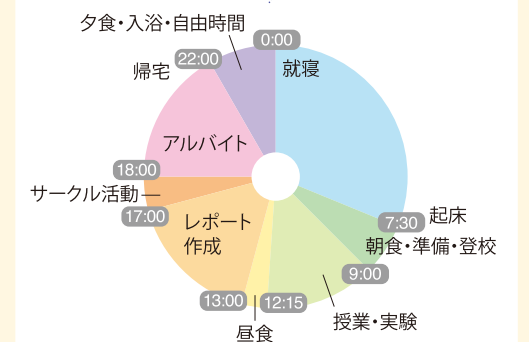
私は数学や理科に興味があり、迷わず慶應の理工学部を志望しました。ただ、入学したものの、コロナ禍で対面授業が実施されず、人との出会いもなくなってしまったこともあり、矢上祭の実行委員に応募することにしました。2020年も2021年もオンラインでの開催となりましたが、運営の中心を担う2年生になった2021年は企画長という役割を担当。動画の企画から制作、編集までに携わり、忙しくも大変充実した時間を持ってました。終わった時は大きな達成感を得ることができましたし、何より交友の輪が広がったことがよかったです。

まだ対面授業の回数に制約がある中で、自由になる時間で友人と会ったり、アルバイトをしたりして、充実したキャンパスライフを送れていると思います。今後はシステムデザイン工学科で勉強を進めていき、制御設計や流体力学などに力を入れていきたいと考えています。

【参考】理工学部入学に必要な費用 (入学金を含む初年度納入金：2022年度参考例)

入学金	在籍基本料	授業料	施設設備費	実験実習費	その他の費用	合計
200,000円	60,000円	1,290,000円	220,000円	100,000円	3,350円	1,873,350円

ある1年生(日吉キャンパス)の1日



ある3年生(矢上キャンパス)の1日

